

うずまき 保育園

ご案内





もくじ

- ・はじめに p.3
- ・施設写真 p.4
- ・年間行事計画 p.6
- ・デイリープログラム p.7
- ・主な遊び p.8
- ・生活習慣 p.9





はじめに

うずまき保育園は、株式会社ボルテックスセイグン従業員皆様の為の保育施設で、女性が働きやすい環境を整える為に整備されました。運営は、社会福祉法人後閑あさひ福祉会が委託先となり保育サービスを提供いたします。乳幼児保育に50年以上携わったノウハウを提供致しますので、安心してお子様を預けて頂けます。

当園におきましては、認可保育園の基準を順守し、養護と教育が一体となり豊かな人間性を持った子どもを育成できるように、私たちがしっかりお子様の成長を支えます。うずまき保育園における保育は、ここに入所する乳幼児の最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進して参ります。

乳幼児が、生涯にわたる人間形成の基礎を培う極めて重要な時期に、その生活時間の大半を過ごす保育所における保育の基本は、家庭や企業・社会との連携を図り、保護者の協力の下に家庭養育の補完を行い、子どもが健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら活動できるようにすることにより健全な心身の発達を図るところにあります。

施設内は低年齢児向けの設計になっており、フロアは床暖房完備、冬でも快適に過ごすことが可能です。トイレのサイズなども低年齢児の利用を考えて設置されています。乳児スペースは畳コーナーを設けており、赤ちゃんが安心して過ごせるよう配慮されています。

室内外遊具も年齢に最適なものを揃えさせていただきました。その多くは木製の玩具でドイツや北欧のものを導入しました。

また給食についてもあさひ保育園の栄養士が作成した献立を採用し、専任の調理師によって給食が提供されます。離乳食やアレルギーにも細やかに対応することで、お子様の健やかな成長を促します。

小規模保育を最大限のメリットとして、個々に丁寧に関わり遊びを通して学びを深めてまいります。「うずまき保育園」を中心に、子ども達の笑顔の輪が広がっていくことを願っています。

社会福祉法人 後閑あさひ福祉会のあゆみ

- 昭和30年4月 季節保育所として現地の後閑村役場跡を利用して開設
- 昭和51年4月 社会福祉法人後閑あさひ福祉会設立
- 旧厚生省認可「後閑あさひ保育園」（60人定員）開園
- 平成3年 梅ノ郷ゴルフクラブ 託児所業務委託
- 平成16年4月 厚労省認可「あさひ第二保育園」新築（60人定員）開園
- 平成23年4月 後閑あさひ保育園 園舎新築（90名定員）
- 平成25年4月 あさひ第二保育園 乳児棟増築（90名定員）
- 平成27年1月 ボルテックスセイグン託児所（うずまき保育園）業務委託





施設写真







保育目標

- 1 明るく元気な心と体を育む
- 2 様々な人とのかかわりの中で、自主自立を育む
- 3 体験を通して、豊かな感性を育む

うずまき保育園 年間行事計画

【主な年間行事】

- 4月 開園・入園・花祭り
 - 5月 バス旅行
 - 6月 内科健診・歯科検診
 - 7月 プール遊び
 - 8月 夏祭り
 - 9月 お饅頭作り
 - 10月 運動会・秋の遠足・さつまいも掘り
 - 11月 内科健診・手打ちうどんづくり・音楽会
 - 12月 おもちつき大会・冬休み
 - 1月 まゆ玉作り・おゆうぎ会
 - 2月 節分豆まき・新入園児一日入園
 - 3月 親子ふれあいサロン・修了式
- *毎月 消火避難訓練・身体測定・誕生会を行う。





【デイリープログラム】

- 7:30～ 登園 排泄 自由遊び（積み木・パズル・ブロック 等）
- 9:30～ お片付け 体操（ダンス）
- 9:50～ 手洗い おやつ
- 10:10～ 午前の保育活動（歌・リズム遊び・制作・戸外遊び 等）
- 11:20～ 片づけ 排泄
- 11:30～ 手洗い 給食 歯磨き
- 12:10～ 午睡
- 14:30～ 排泄 手洗い おやつ
- 15:00～ 自由遊び（ごっこ遊び・絵本の読み聞かせ 等） 降園
- 18:30 終了





●主なあそび

戸外遊び（散歩・滑り台・ブランコ・二輪車・三輪車・砂場・水遊び等）

探索活動が安全に、十分に楽しめるよう配慮すると共に、季節の変化、草花、虫などを自分で発見し実体験を深めていく。知的好奇心を促し、皆で考えあう中で身近な色、形、熱い、冷たいなどの感覚が発達する。歩く、走る、ふら下がる、乗り物をこぐ等の運動を通して体の軸がしっかりし、身体の健全な発達が期待できる。

ふれあいダンス

ふれあい遊びを通して身近な人とふれあう喜びを育む。お友達との交流を深め一緒に楽しむ気持ちや繋がっている気持ちを感じる。

キッズピクス

エアロピクスに由来するキッズピクスは、曲に合わせて体を動かすが、体の一部分（肩・足・腕など）に意識を集中させ、ゆっくりと動かしたり、力を入れたり伸ばしたりすることで体の柔軟性を促すことができる。

リトミック

リトミック指導は体と精神の調和と一致を促すことにより、音楽の表現能力を高めようとするため必然的に音楽的効果が期待できる。

生活の歌

生活の節目を認識させるために「朝のお始まり・お昼・おやつ・お帰り」それぞれに歌を歌っている。

季節の歌／日本の童謡

季節を感じられるように選曲をしている。日本の情緒的なメロディーと言葉を大切にして子どもの情操教育を促します。

絵本の活用（聞く・見る・話す）

わかりやすく短い言葉やリズムのあるお話を選び絵本の面白さを伝えていく。色彩の美しいものや様々なストーリーにふれることで新しい発見や好きなお話に出会えるようにする。繰り返し見て聞く中で自分も覚えて印象的な言葉を言ってみたりする。





制作／ 描く・塗る・作る

砂・水・泥・絵の具等の様々な素材にふれ感触を楽しんだり手指を動かし形を作ること、イメージして見立ててみること等、制作に向けての土台を作る。紙をちぎる、まとめる、年度に触れるなどを通して描くことへつなげる。点から線、丸へと移っていく育ちを見守り塗りこんでいく集中力も見ていく。平面だけでなく立体的に形を作るために積み上げる遊び（積み木やブロックなど取り入れ制作意欲につなげる。（紙粘土、廃材、折り紙）

絵本の活用（聞く・見る・話す）

わかりやすく短い言葉やリズムのあるお話を選び絵本の面白さを伝えていく。色彩の美しいものや様々なストーリーにふれることで新しい発見や好きなお話に出会えるようにする。繰り返し見て聞く中で自分も覚えて印象的な言葉を言ってみたりする。

●生活習慣

排泄

オムツからトイレに行くこと、便器に座ってみるなど一つ一つすすめていきます。個人の排泄間隔をつかんで自ら排泄ができるように促していく。

衣服の着脱

衣服から手を出したり脱いだりすることで、服を着脱する意識付けをしていきます。着脱のしやすい衣類からはじめて自立生活を促します。

食事

食べる楽しさを大切にしながらいろいろな味を楽しんだり、食事への興味を広げ食欲を刺激していく。スプーン・フォークの使い方、箸への移行も時期を見てすすめていく。

睡眠

乳児の個々の睡眠にあわせて十分な休息をとれるようにする。未満児は安心して休めるように環境を整え生活リズムを作っていく。

健康

食事の前、排泄後の手洗い、食後のお口拭き、歯磨きなど年齢や発達に応じてケアしていく。



 **A SAHI** 
NURSERY
SCHOOL!